

■記録媒体(CD/DVD/BD)に関するイロハ

●記録媒体の購入時のポイント➡どの種類を買えばいいの~~~~~！と悩む前に！

記録媒体の CD/DVD/BD は種類が多く、見た目の大きさも同じの為、購入の際は注意が必要です。

使用目的に応じてハンドリングする手順や方法、記録時間、利用機器などが異なり、また、見た目の概観も厚みの違いや記録面の色の違いなどがありますが、

簡単には区別が付きませんので、最終的には、必ず、レーベル面の記載を確認の上、購入するか、使用目的を店員に明確に伝えて間違いのない媒体を購入しましょう。



① CD (Compact Disc) には、CD-ROM / CD-R / CD-RW の3種類があります。

記録可能な最大容量は 650MB (74 分) と、700MB (80 分) のものが一般的です。

① CD-ROM は、市販の音楽 CD やアプリケーション CD などの読み取り専用の CD です。

データの書き込み、削除はできず、読み取りには CD-ROM ドライブが必要となります。

② CD-R は、データを一度だけ書き込める CD で、そのデータを消去したり、移動したりすることはできません。

書き込みには CD-R に対応したドライブが必要です。

CD-R に書き込み可能な空き容量があり、ディスクのファイナライズ(※)をしていなければデータの追記が可能です。

※)ファイナライズとは、他の装置でも CD-R のデータの読み取りが出来るよう CD-R の互換性を高める処理を行うことです。

但し、ファイナライズは CD-R にデータを書き込む書き込みソフトが必要となります。

③CD-RW は、データの書き換えができる CD で、1,000 回以上データを書き込み、削除することができます。

書込みは CD-RW に対応したドライブが必要で、データは直接上書きが出来ないため一旦、ハードディスクにデータを保存⇒新たに CD-RW にデータを書き込みます。

② DVD には、DVD-ROM / DVD-RAM / DVD+R / DVD-R / DVD+RW / DVD-RW / DVD+R DL / DVD-R DL の 8 種類があります。

①DVD-ROM は、市販されている、DVD ビデオ(または DVD-Video)または、DVD ソフトなどのような読み取り専用の DVD です。

データの書き込み、削除は出来ず、データの読み取りには DVD-ROM 対応のドライブが必要です。

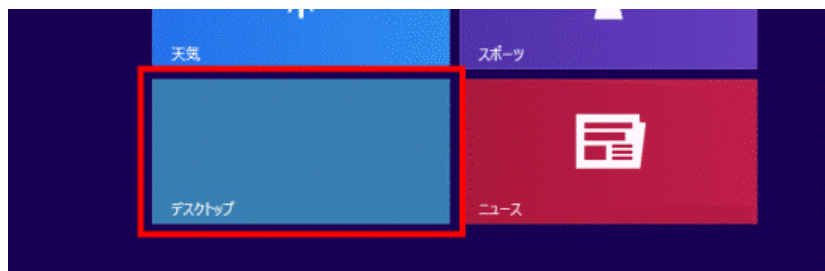
②DVD-RAM は、ハードディスクなどと同じように書き込みが可能な DVD です。

およそ 10 万回の書き換えが可能で、記録可能な最大容量は 2.6GB / 4.7GB / 5.2GB / 9.4GB が一般的です。

DVD-RAM は、使用目的に応じて、フォーマットをする必要があります。

※)フォーマット手順

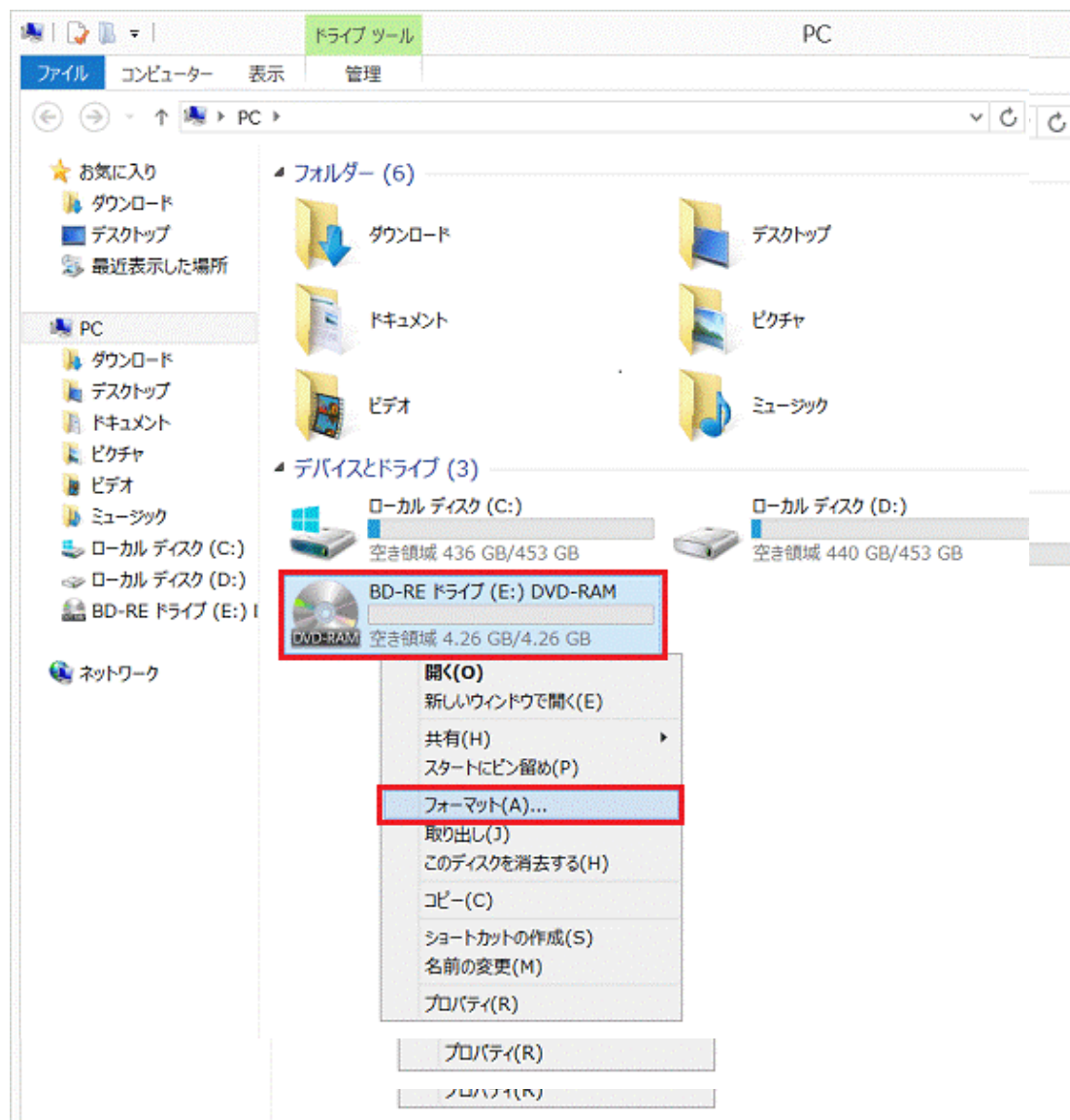
DVD-RAM をセット⇒「デスクトップ」タイルをクリック



「PC」、または「コンピューター」をダブルクリック⇒「PC」、または「コンピューター」が表示されます。

D/DVDドライブのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから、「フォーマット」をクリックします。

「フォーマット - (CD/DVDドライブ名)」が表示される⇒「ファイルシステム」の「▼」ボタンをクリックし、表示される一覧から、「UDF 2.00」をクリック。



「ボリュームラベル」に、お好みで DVD-RAM の名前を入力。

「クイックフォーマット」にチェックがあることを確認➡チェックがない場合は、「クイックフォーマット」をクリックし、チェックを付けます。

フォーマット - BD-RE ドライブ (E:) DVD...

容量(P):
4.26 GB

ファイル システム(E)
UDF 2.00

アロケーション ユニット サイズ(A)
2048 バイト

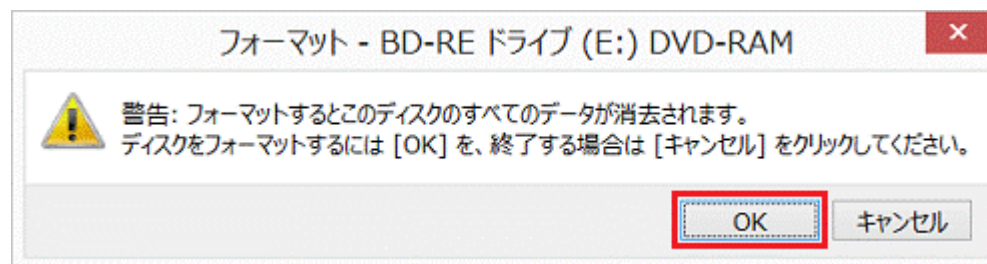
デバイスの既定値を復元する(D)

ボリューム ラベル(L)
DVD-RAM

フォーマット オプション(Q)
☒ クイック フォーマット(Q)
☐ MS-DOS の起動ディスクを作成する(M)

開始(S) 閉じる(C)

「開始」ボタンをクリックします。



「警告:フォーマットするとこのディスクのすべてのデータが消去されます。」と表示されます。「OK」ボタンをクリック⇒フォーマットが開始⇒フォーマットが完了するまで、しばらく待ちます。⇒フォーマットが完了すると、「フォーマットが完了しました。」と表示される⇒「OK」ボタンをクリックします。

「閉じる」ボタンをクリック⇒「x」ボタンをクリックし、「PC」、または「コンピューター」を閉じ⇒DVD-RAM を取り出します。

③DVD+R と、DVD-R は、同じ特性を持っていますが、ディスクの規格および構造が異なるため対応するドライブが異なります。

次のようなドライブが対応しています。

DVD+R の場合:スーパーマルチ、スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

④DVD-R の場合: DVD-R/RW ドライブ、DVD マルチ、スーパーマルチ、スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

DVD+R および DVD-R の特性は次のとおりです。

データを一度だけ書き込める DVD で、そのデータを消去したり、移動したりすることはできません。

DVD に書き込み可能な空き容量があり、ディスクのファイナライズ(クローズ処理)をしていなければ、データの追記が可能です。

記録可能な最大容量は、4.7GB が一般的です。

DVD-R には、書き込み可能な容量が、3.95GB と、4.7GB の 2 つの規格があります。

⑤DVD+RW と DVD-RW は、同じ特性を持っていますがディスクの規格および構造が異なるため対応するドライブが異なります。

次のようなドライブが対応しています。

DVD+RW の場合:スーパーマルチ、スーパーマルチ(DVD+R DL(2 層)書き込み対応)、スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

⑥DVD-RW の場合:DVD-R/RW ドライブ、DVD マルチ、スーパーマルチ、スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

特性は次のとおりです。

データの書き換えができる DVD で、1,000 回以上データを書き込み、削除することができます。

記録可能な最大容量は、4.7GB が一般的です。

⑦DVD+R DL と DVD-R DL は、同じ特性を持っていますがディスクの規格および構造が違うため対応するドライブが異なります。

次のようなドライブが対応しています。

DVD+R DL の場合:スーパーマルチ(DVD+R DL(2 層)書き込み対応)、スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

⑧DVD-R DL の場合:スーパーマルチ(DVD±R DL(2 層)書き込み対応)

特性は次のとおりです。

データを一度だけ書き込める DVD です。データを消去したり、移動したりすることはできません。

記録層が 2 つある DVD です。そのため、「DVD+R / DVD-R(片面 1 層)」のおよそ 2 倍 8.5GB のデータを書き込むことができます。

記録可能な最大容量は、8.5GB です。

③ Blu-ray Disc は、BD-ROM / BD-R / BD-RE の 3 種類があります。

①BD-ROM は、データの読み出しだけができる再生専用ディスクで Blu-ray Disc 規格に対応しています。

データの書き込み、削除はできません。

データの読み取りには、BD-ROM に対応したドライブが必要です。

従って、駆動ドライブの説明書などで良く確認して下さい。

②BD-R は、データを一度だけ書き込める追記型ディスクで Blu-ray Disc 規格に対応しています。

ディスクに書き込み可能な空き容量があれば、データの追記は可能です。

(記録層に有機色素材料を使用した BD-R LTH TYPE という種類もあります)

容量には次の種類があります。➡BD-R (25GB)/BD-R DL (2 層:50GB)/BD-R XL (3 層(TL) :100GB)/BD-R XL (4 層(QL) :128GB)

使用するには、Blu-ray Disc ドライブが必要です。

また、BDXL 規格のディスクは、BDXL 対応 Blu-ray Disc ドライブが必要です。

なお、BDXL 対応 Blu-ray Disc ドライブによっては、BD-R XL (3 層)にしか対応していません。

従って、駆動ドライブの説明書などで良く確認して下さい。

③BD-RE は、データを約 10000 回、書き込める書き換え可能ディスクで Blu-ray Disc 規格に対応しています。

但し、BD-RE のデータは直接上書き出来ないため、一度ディスクのデータを消去してから新たに書き込みます。

容量には次の種類があります。➡BD-R (25GB)/BD-RE DL (2 層:50GB)/BD-RE XL (3 層(TL) :100GB)

使用する際は、Blu-ray Discドライブが必要です。

また、BDXL 規格のディスクは、BDXL 対応 Blu-ray Discドライブが必要です。

なお、BDXL 対応 Blu-ray Discドライブによっては、BD-RE XL に対応していません。

従って、駆動ドライブの説明書などで良く確認して下さい。

■記録媒体のパソコン脱着時の注意

⇒鏡面がデータ記録面なので、素手で触れない注意が必要

●パソコンへの装着

ディスクドライブのボタン ON⇒トレイがオープンする⇒媒体の鏡面を下向きにトレイにセット⇒トレイを閉じる。

●パソコンからの脱着

DVDドライブアイコンを右クリック⇒取り出しをクリック⇒トレイが自動で開く⇒媒体をトレイから取り出す。

リムーバブル記憶域があるデバイス

